

株式会社 ディープランヨネザワ
代表取締役社長 米澤修二 様

岐阜県立森林文化アカデミー学長



依頼試験成績証明書

平成16年 5月27日付けで引き受けた構造試験に係る下記の木造建築物用接合金物は、当機関の木質構造等強度試験により、下記の通り耐力を有するものと判断する。

1. 件名

両引きDボルトシステム（木-木接合部緊結タイプ）仕口

2. 試験区分

平成12年建設省告示第1460号第2号表三に定められた柱の仕口の「又はこれらと同等以上の接合法としたもの」に基づく仕口の試験方法および評価方法として示されている財団法人日本住宅・木材技術センター編集「木造軸組構法住宅の許容応力度設計」中の「第2章 木造軸組構法住宅の各部要素の試験方法と評価方法」に準拠

3. 強度性能

(1) 許容耐力と接合部倍率

許容耐力：「12.37 kN」

接合部倍率 (N 値)：「2.33」

(2) 条件

木材	(1)材質 (2)断面寸法	木材：スギと同等以上 柱：105×105mm 以上 横架材：105×180mm 以上
接合具	ハンマーナット G	1個 径：30mm、長さ：120mm、M10 ねじ切り 材質：S45C-D 硬度 HRC35～40
	ボルト	1本 M10 材質：高力鋼ボルト
	連結金物	1個 M10 ねじ切り - M10 ねじ切り 材質：SS400 熱処理
	ボルト	1本 M10 材質：高力鋼ボルト
	ハンマーナット	1個 径：30mm、長さ：120mm、M10 ねじ切り 材質：SS400 熱処理
接合方法	(1)取り合い	木-木接合（横架材と横架材） ハンマーナット G 及びハンマーナットは木材の木口から240mmの位置に配置する

備考：建設省告示第1460号表三(へ)と同等以上とみなされる。

4. 有効期限

関係法令・告示などが改正、削除など変更となるまでとする。

別添

試験報告書「両引きDボルトシステム（木-木接合部緊結タイプ）仕口」